

平成 22 年 7 月 20 日

お客様各位

山九株式会社

国際複合輸送部

マーケティング・管理 G

中国・大連港石油パイプライン爆発事故 による港閉鎖について

毎々格別なるお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

首題の件につき、現地からの情報によりますと、7月16日(金)18:00頃、大連新港にある石油パイプラインが爆発、炎上する事故が発生し、大連港が閉鎖されたとのことです。

7月16日(金) 18:00頃 大連新港油品物流園區にて爆発事故発生、炎上。
原油が海上に流出。事後現場はコンテナ船の就航する大連港大窪湾
コンテナターミナルに隣接しており、大連港閉鎖の事態となった。
大連港閉鎖を受けて、コンテナ船は港外にて待機状態となっている。

7月17日(土) 火災はほぼ鎮火した模様であるが、原油流出は続いている模様。
大連港閉鎖は解除されず。

7月18日(日)、19日(月)流出した油の除去作業にあたっているが、処理が完了して
おらず、港は閉鎖されたままとなっている模様。

7月16日の事故発生から昨日に至るまで、大連港閉鎖、コンテナ船の沖待機は
継続となっておりますが、最新情報では本日(7月20日)から一部港閉鎖が解除となり荷
役再開見込みとの情報も入っており、現在情報収集中にて、新たな確定情報が入り次第ご
連絡申し上げます。

以上